

## 祝・「世界自然遺産」登録

# JALグループは「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の 世界自然遺産登録を祝し、さまざまな取り組みを実施します

2021年7月27日  
第 21036号

ユネスコ世界自然遺産への「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の登録にあたり、JALグループ一  
同、心よりお祝い申し上げます。

JALグループは、世界自然遺産登録を祝し、「地域の宝から世界の宝となった『日本の世界遺産』と世界を  
”つなぐ”」、「自然との”共生・保全”を通じ『日本の世界遺産』を後世へ”つなぐ”」の2点をテーマに、世界遺産  
登録記念の取り組みを実施します。



奄美大島 遠景



イリオモテヤマネコ(環境省西表野生生物保護センター提供)

JALグループでは奄美・沖縄地域において、魅力発信はもちろんのこと、2016年より行政・地元企業・団体さ  
ままと連携し、世界自然遺産登録を推進するための共同体(鹿児島地区:63企業・団体、沖縄地区:47企業)の代  
表幹事社として取り組んでまいりました。

また、自社媒体を通じた奄美・沖縄地域の豊かな自然とそれを保護する方々の活躍をご紹介する啓発活動  
や、希少生物の交通事故死防止活動・密猟密輸対策、各地のクリーン活動をはじめとする環境保全活動な  
ど、さまざまな機会・活動を通じ、世界自然遺産登録活動を応援してまいりました。

今後も、日本の誇るべき遺産を後世へ継承すべく、「ジェイエア(J-AIR)」をはじめ、地域航空会社である  
「日本エアコミューター(JAC)」、「日本トランスオーシャン航空(JTA)」、「琉球エアコミューター(RAC)」を含め  
たJALグループ全社で、持続可能な地域活性化の実現を目指し、地域の皆さまとともに活動を展開してまいり  
ます。

### 【世界遺産登録記念の取り組み】

#### 1. 世界自然遺産登録記念 特別塗装機の就航

世界自然遺産となった地域の魅力を国内外に発信するため、祝賀メッセージに加え、自然との共生・保全と  
島の宝を守る願いを込めた特別塗装機がJAL国内線、ジェイエア(J-AIR)、日本エアコミューター(JAC)、の運  
航路線に就航します。(就航時期は決定次第ご案内いたします)

また、日本トランスオーシャン航空(JTA)および琉球エアークommューター(RAC)の運航路線では、沖縄県主催の図画コンクールにて小中学生が地域の希少動植物を描いた入賞作品を機体にデザインした特別塗装機が運航しています。



世界自然遺産(奄美・沖縄)特別塗装機(イメージ)

## 2. 機内誌「SKYWARD」などによる世界遺産特集

「SKYWARD」9月号では登録をお祝いした特集記事を、10～3月号においては、世界自然遺産に関する紹介記事を継続的に掲載し、新たに登録された地域の魅力はもちろん、地域での環境保護・保全の取り組みに関する記事をお届けします。加えて、機内エンターテインメント「JAL Mooove!」において、世界自然遺産に関する動画を放映します。

## 3. 世界遺産登録ポータルサイトを開設

「世界自然遺産」に登録された意義をはじめ、「世界の宝」となった地域の魅力発信とともに、環境保全や希少種の保護といった地域課題の解決にむけた取り組みも併せてご紹介する専用ポータルサイトを開設します。

URL: <https://www.jal.co.jp/dom/sekaisan/>

キャンペーンの詳細、最新情報は上記URLよりご確認ください。



世界遺産特集 Webページ(イメージ)

## 4. 奄美大島空港所スタッフによる「水アート」世界遺産登録祝賀メッセージの披露

「水アート」は、2021年4月から奄美大島空港所の整備スタッフが自主的に取り組んでいる活動です。可動式の噴霧器を使用し、駐機場に水でイラストとメッセージを描くことで、これまでも地域を訪れた方へ感謝の気持ちを伝えてきました。

このたびの世界遺産登録を祝い、地域を象徴する「ハイビスカスとヤシの木」のイラストとともに、環境保護・保全の思いを含めた新たなメッセージを披露します。



## 【「水アート」新メッセージ】

実施日 : 2021年7月27日(火)から当面の間

メッセージ : 「祝 世界遺産、守ろう島の宝」

※対象便は、当日の天候などに応じて決定します。

また、当日の天候により、実施しない可能性があります。ご了承ください。

※初回は、7月27日のJL2464便 奄美大島発(定刻 12:00)大阪(伊丹)行にて実施を予定しております。



奄美大島空港所整備スタッフによる「水アート」

その他、今後予定をしている世界自然遺産関連の地域イベント、環境保護活動をはじめ、世界自然遺産登録を記念したチャーター便や、記念運賃、マイレージを活用した施策など、JALグループ全社をあげ、『日本の世界遺産』と世界を“つなぐ”、『日本の世界遺産』を後世へ“つなぐ”の2点の実現を目指しさまざまな取り組みを展開してまいります。

JALは日本の翼としてこれからも地域社会に寄り添い共に考え行動し、人と社会と世界をつなぐことにより地域活性化に貢献するとともに、SDGs達成に向け取り組んでまいります。



以上